

関西から コミュニティ活動をする意味

2025/10/31【ORION × KINTOテクノロジーズ共催】関西エンジニアのキャリアを語り合おう！



谷 郁弥 (high-g)

@high_g_engineer

- KINTOテクノロジーズ(株)所属
- フロントエンドエンジニア
- フロントエンドカンファレンス関西実行委員
- TSKaigi 2025, TSKaigi Kansai Staff



経歴

- 現在35歳
- 1989～2008 生まれも育ちも滋賀県
- 2008～2012 IT系専門学校(大阪へ)
- 2012～2017 1社目 システム受託開発(フルスタック)
- 2017～2021 2社目 Web制作会社(フロントエンド)
- 2021～2024 3社目 自社サービス開発(フロントエンド)
- 2024～ 4社目 KINTOテクノロジーズ(フロントエンド)

前提

コミュニティとは

共通の目的や興味などによって
結びついた人々の集まり

情報共有、相互支援などを通じ、
共通の目的や興味を深める役割を果たす



コミュニティ活動ってなに

イベント運営, イベント参加, 登壇,
記事執筆, OSS etc.

コミュニティに対して、
なにかしらのアウトプットをすること

本題

関西から

コミュニティ活動をする意味

自分がコミュニティ活動をする
きっかけ

1社目 システム受託開発(フルスタック)

- LAMP環境でシステム開発する案件
- MRの方が利用するiPad用コンテンツを制作する案件

1社目 システム受託開発(フルスタック)

- LAMP環境でシステム開発する案件
 - DB構築 & PHPフレームワークで、バックエンド～フロントエンドまでの開発を一人でやるスタイル
 - PHPのViewファイルにロジックが書かれたものに、jQueryで複数のDOMの状態を書き換えたり、自前データバインディングを実装したり・・・
 - 上記に併せて、IE8～11の対応など



1社目 システム受託開発(フルスタック)

- MRの方が営業用iPadで利用するWebコンテンツの制作案件
 - 当時のHTML, CSS, JSで実装
 - 環境がiPadだけなので、webkitだけ向き合えばいい
 - デバイス幅が1024 x 768px固定
 - 常に情報が新しい情報が流れてくるため、毎日が新鮮



HTML, CSS, JS 楽しい！！

※当時はフロントエンドが浸透しだしたくらい

2010年代初頭～
フロントエンドの領域がどんどん
広がっていった



出典: <https://www.kaitoy.xyz/2018/08/16/chronicle-of-frontend-2018/>

関西でもフロントエンドのイベントが
続々と登場！

関西では、2013, 14辺り～2019年まで
フロントエンドカンファレンスが
毎年開催されていた



FRONTEND
CONFERENCE

2016



FRONTEND
CONFERENCE
2018



FRONTEND
CONFERENCE
2017



Frontend
Conference
2019

2019.11.02
グランフロント大阪

当時のフロントエンドカンファレンスの
おかげで、自分のコミュニティ活動がはじまった

関西ではフロントエンドカンファレンスが
当たり前の存在となっていた

※個人的な感想です

しかし、

コミュニティ活動絶望期

コロナ禍に突入

関西のフロントエンドカンファレンスが
途絶えてしまった

2020～2023年の3, 4年位は
オフラインイベント参加ができなかった

フルリモートで東京の企業に所属し、
オンラインの技術イベントは度々参加

何かが物足りない・・・



そして、2024年

コミュニティ活動復活期

オフラインイベントが徐々に復活

php conference
Kansai
2024

2024年2月11日(日)開催

関西ではコロナ禍以来の オフライン大規模カンファレンス

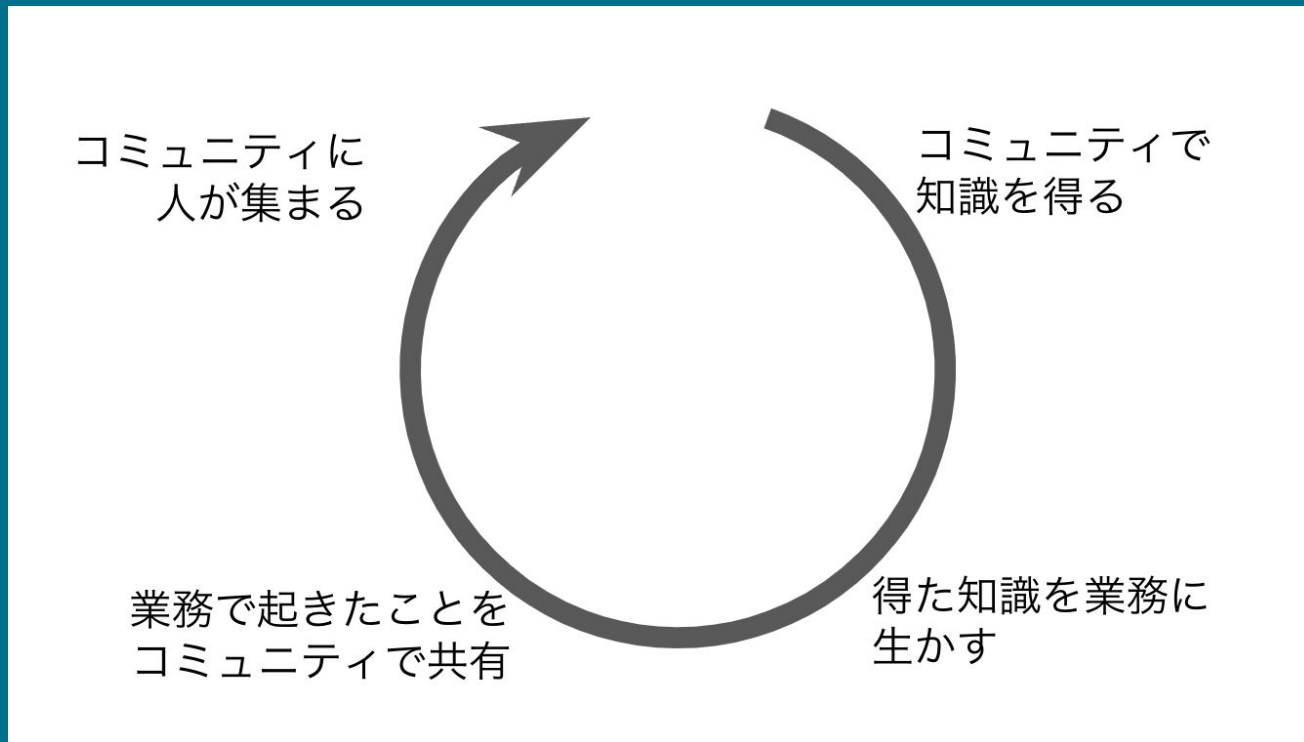
※個人的な感覚です

参加者は総勢 **431名**

久しぶりにオフラインの熱量を体感

集合知で助け合いながら、大きな課題相手に全員で戦っている感覚を感じた

ペチコン関西2024の最後にシェアされたこと



自分もこの螺旋を加速し、
熱量を伝えていきたい

自分が感じていた様な熱狂を
フロントエンド領域で作りたい！！



コミュニティ活動飛躍期

このタイミングで出会ったのが

TSKaigi

ちょうど TSKaigi Kansai 2024 の運営スタッフ募集が！

運営スタッフとして
ゴリゴリやっていき！！👍

TSKaigi Kansai 2024 では プログラムチームを担当

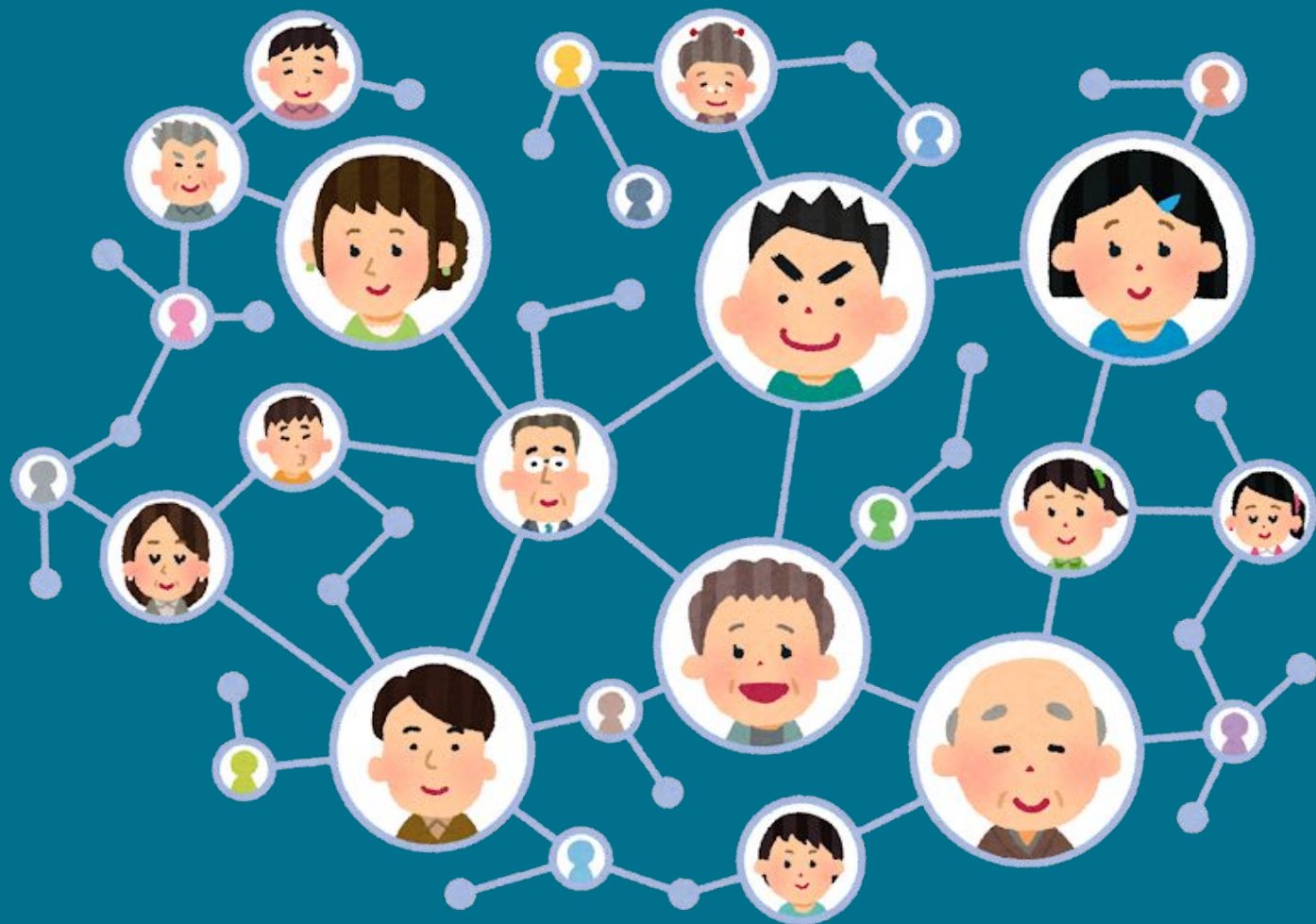
プロポーザル精査、タイムテーブル作成、当日運用を行うチーム

プロポーザルの内容を噛み砕くため 界隈の最前線の人と繋がる

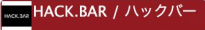
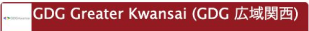
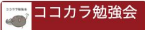
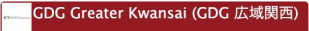


TSKaigi 選考委員
uhyoさん

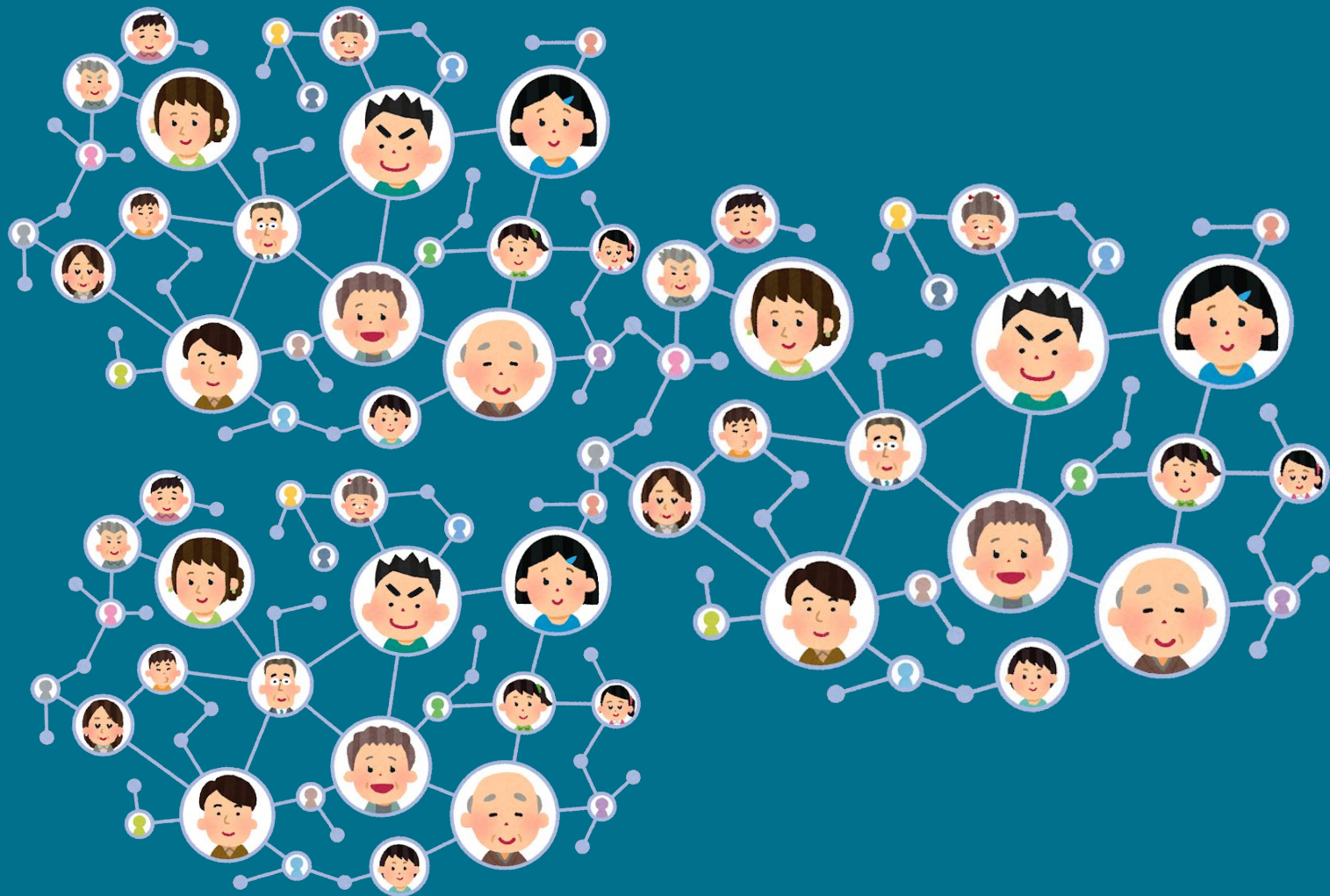
選定終了後、プロポーザルを出した
つよつよエンジニアの方々と繋がる



TSKaigi Kansai 2024 の告知と並行して
Osaka Tech Lab 認知拡大活動を行う

2025	申込済		 Hackers' Meetup #7	こと@HACK.BAR 他	〒650-0004 兵庫県神戸市中央区中山手	8/14人
2025	申込済		 技術広報の最前線 - 知見共有と課題解決への道 -	naokirodion 他	兵庫県神戸市中央区加納町4丁目2-1	84/130人
2025	申込済		 【MixLeapコラボ】ココカラ勉強会 関西コミュニティ新年会	ジーコ 他	大阪府大阪市北区大深町4-20 グランフイ	69/70人
2025	申込済		 CIは遅いものだと思ってる？mizchiさんに聞く やり込んで見えたCICDパフォーマンス改善の勘所	HamadaMai 他	オンライン	355人
2024	申込済		 DevFest - Kwansai Developers Day	naokirodion 他	大阪府大阪市北区大深町6番38号 グラン	150/215人
2024	申込済		 TSKaigi2025 第2回全体MTG	takezoux2	東京都渋谷区渋谷1丁目15-21	49人

コミュニティ内で繋がりが増える



TSKaigi Kansai 2024 は大成功！



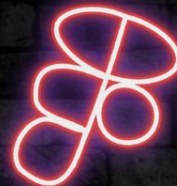
勢いでOsaka Tech Lab主催のイベントを開催



TSKaigi Kansaiで出会ったスタッフ同士で会話

自分たちでフロントエンドカンファレンスを復活
しない？





フロントエンド | 関西
カンファレンス

2025



php



なぜコミュニティ活動を
している？

= 地域のエンジニアがつながり、
成長できる環境を作りたいから

カンファレンスのスタッフや運営を
試してみても分かったこと

本当に多くの方がリソースを割いて
支えてくださっている

スタッフ、登壇者、スポンサー
(そしてそれぞれを支える家族)など

その支えがあってこそ
イベントが成り立ち、人が地域に集まり

その地域の技術コミュニティが
活性化していく

コミュニティが活性化することで
どんなメリットがある？

= 地域のエンジニアの層が厚くなる

地域のエンジニア層が厚くなることで、
その地域の採用市場に好影響が生まれ、
企業が良い人材と出合いやすくなる

採用を頑張る = 人を取ること?

短期的にはそうだけど、
長期的に考えると、魅力的な環境を整えていく取り組みとして捉えることが正しい

そうした循環を関西でも生み出し、支えるために
コミュニティに貢献をしていくことが大切

コミュニティに どんどん参加していきましょう

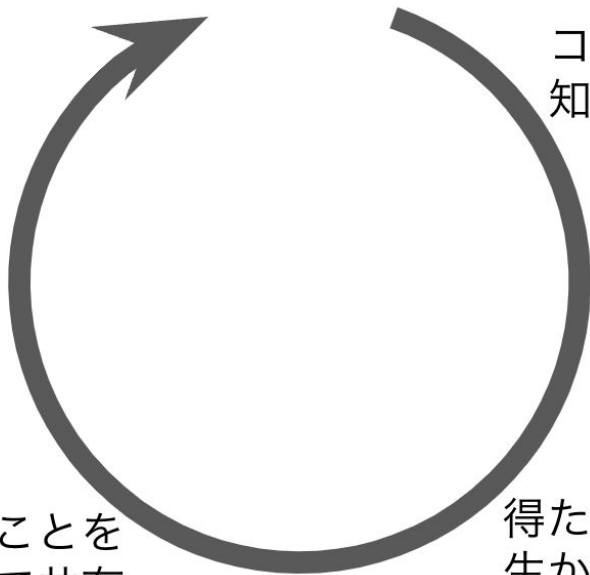
誰かの行動がコミュニティを良くします

コミュニティに
人が集まる

コミュニティで
知識を得る

業務で起きたことを
コミュニティで共有

得た知識を業務に
生かす



余裕があれば、 運営側にまわってみましょう

想像を遥かに超えて得られるものがあるかもしれません

おわり